

災害に強い社会づくりに君も貢献 “防災科学技術を学ぼう！”

地球科学（自然災害全般）

独立行政法人

防災科学技術研究所

会期：2011年8月1日（月）13：00～8月3日（水）15：00 2泊3日

ある日突然やってくる、地震、土砂災害、火山噴火や雪氷といった自然災害にどのように対処しますか？ 防災科学技術研究所は、このような災害の発生メカニズムや防災のための事前・応急・復興対策に関する基礎研究や技術開発を通じて、私たちの人命や財産を自然災害から守るための活動を続けています。

さらに、将来にわたり安心して暮らせる生活環境を築くため、地球環境の変化とそれに伴う災害の予測まで、国内外の要請に応えるべく、積極的な研究活動を行っております。

今回のサイエンスキャンプでは、自然災害研究の最先端で活躍している研究員が、自然災害の発生メカニズムとその対策を、実習も交えつつ分かりやすく教授します。それにより、自然災害の発生メカニズムに関する基本的な知識を習得し、防災科学に対する積極的な意識の涵養、さらには、自然科学研究に対する関心の向上を図ることを目指します。



会場

独立行政法人 防災科学技術研究所
茨城県つくば市天王台3-1
(つくばエクスプレス線「つくば駅」下車、バスで約20分)
URL：<http://www.bosai.go.jp/>
宿泊場所：アーバンホテル（予定）

募集人数

20名

キャンプのプログラム内容（予定）

■講座①：地震を知る技術

ペットボトル地震計の製作などを通して、地震計測の様々な技術や、地震観測の最前線について学びます。

■講座②：防災と3D

デジタルカメラを使い三次元画像を製作します。3D画像を使った防災研究の実際を体験し、防災と3Dの関係に深く迫ります。

■講座③：土砂災害の実験教室

土砂災害は、どのようにして起こるのかをミニチュア斜面で発生させ、そのメカニズムなどを学びます。

■講座④：火山が噴火する仕組み

マグマが引き起こす火山噴火のしくみを講義した後、身近にある炭酸飲料やお菓子をj使用して噴火を発生させる実験を行います。

■講座⑤：地域発防災ラジオドラマを作ろう

自然災害時に起こり得るさまざまな場面を想定し、ラジオドラマを作り上げます。収録体験や講義を通じ、地域の防災力を高める方法を学びます。

■講座⑥：竜巻の発生原理と製作実習

竜巻がなぜ発生するのか、そのメカニズムを学び、ペットボトルの中で竜巻を発生させる実習・実験を行います。

■講座⑦：Dr.ナダレンジャーの自然災害実験教室

地盤液化現象、固有振動、雪崩など大規模な自然災害現象を身近な道具を用いて、簡単な実験で再現します。

スケジュール（予定）

1日目 8月1日（月）

13:00 「つくば駅」集合受付
会場バスで会場に移動
13:30～14:00 開講式・オリエンテーション
14:00～14:30 防災科学技術研究所紹介ビデオ
14:40～15:30 施設見学
15:40～17:40 講座①：地震を知る技術
17:50～19:00 講師等との交流会

2日目 8月2日（火）

9:00～10:30 講座②：防災と3D
10:40～12:00 講座③：土砂災害の実験教室
12:00～13:00 昼食休憩
13:00～14:50 講座④：火山が噴火する仕組み
15:00～17:00 講座⑤：地域発防災ラジオドラマを作ろう

3日目 8月3日（水）

9:00～10:30 講座⑥：竜巻の発生原理と製作実習
10:40～12:10 講座⑦：Dr.ナダレンジャーの自然災害実験教室
12:10～13:30 昼食、休憩・まとめとアンケートの作成
13:30～14:30 レポートの発表／記念撮影／閉講式
15:00 会場バスで「つくば駅」へ移動後、解散

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

URL：<http://www.bosai.go.jp/>